

## 参考資料

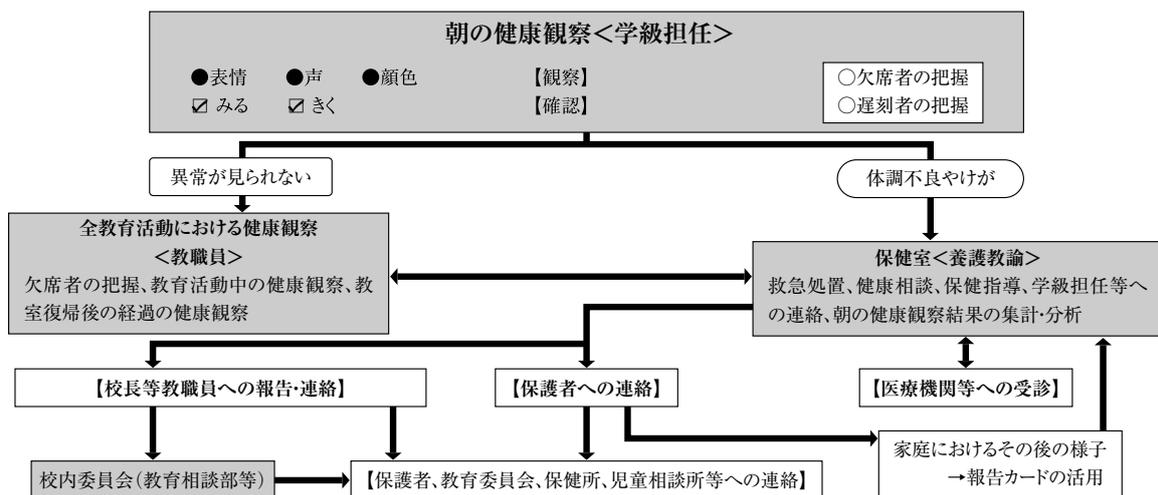
### 1 健康観察の概要（教職員用配布資料例）

学級担任をはじめ教職員により行われる健康観察は、日常的に子どもの健康状態を観察し、心身の健康問題を早期に発見し適切な対応を図ることによって、学校における教育活動を円滑に勧めるために行われる重要な活動である。

#### (1) 健康観察の目的

- ① 子どもの心身の健康問題を早期発見し、早期対応を図る。
- ② 感染症や食中毒などの集団発生状況を把握し、流行の拡大や予防対策を図る。
- ③ 継続的な実施によって、子どもに自他の健康に興味・関心を持たせ自己管理能力の育成を図る。

#### (2) 健康観察の実施から事後措置までの流れ



#### (3) 健康観察項目例

心と体は密接な関係があり、子どもは自分の気持ちを言葉でうまく表現できないことが多く、心の問題が顔の表情や行動に現れたり、頭痛・腹痛などの身体症状となって現れたりすることが多いため、きめ細やかな観察が必要である。

外見からわかる項目（他覚的症狀）		
顔色が悪い	鼻汁が出ている	眠そう
元気がない	目が赤い	普段と変わった様子
咳をしている	けがをしている	その他
本人の訴えによる項目（自覚症状）		
頭痛	腹痛	気持ちが悪い

・健康観察によって、  
 ・体調不良だけでなく、  
 ・心理的ストレスや悩  
 ・み、いじめ、不登校、  
 ・虐待や精神疾患など  
 ・の問題の早期発見・  
 ・早期対応につながる。  
 ・



「教職員のための子どもの健康観察の方法と問題への対応」作成協力者  
 –メンタルヘルスを中心として–

(職名は、平成20年4月現在)

(五十音順)

- |        |                                    |
|--------|------------------------------------|
| 金生 由紀子 | 国立大学法人東京大学医学部附属病院こころの発達診療部特任准教授    |
| 沢田 真喜子 | 東京都立農産高等学校養護教諭                     |
| 杉山 修   | 独立行政法人国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター発達支援室主任 |
| 関 淑子   | 群馬県吾妻郡中之条町立中之条小学校養護教諭              |
| 十一 元三  | 国立大学法人京都大学大学院医学研究科教授               |
| 生天目 聖子 | 滋賀県こころの教育相談センター臨床心理士               |
| 節原 香智美 | 福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課指導主事           |
| 増田 和貴  | 滋賀県立草津東高等学校校長                      |
| 棟居 俊夫  | 国立大学法人金沢大学子どものこころの発達研究センター特任准教授    |
| 山口 純枝  | 名古屋市教育センター教育相談部特別支援教育研究室指導主事       |
| 山本 京子  | 長野県精神保健福祉センター精神保健専門員 (臨床心理士)       |
| 若宮 英司  | 藍野大学医療保健学部教授                       |

